

奇数階と偶数階で内装が異なります



バルコニーの幅は広々 1.5メートル



階数により異なる内装やバルコニーの広さがポイントです。バルコニーの壁は右写真のように白色と黒色のガラス手摺を組み合わせしており、外観の変化が楽しめます。



お施主様の思いを形に

3月15日に別府市の上田の湯マンションが竣工しました。今回は永塚現場監督のインタビューをお届けします。

マンションの概要

（永塚）敷地は約400平米あり、延べ床面積は千平米になります。地上9階建て、1階が駐車場です。2階から9階までが居住空間で、ワンフロアに1LDKが1部屋、1Kが2部屋の3部屋あつて合計24部屋です。施工期間は11カ月でした。

マンションの特徴

（永塚）お施主様のご要望に沿って、奇数階と偶数階で内装が異なります。奇数階はポイントに木目を使い、壁紙に繊維質の布形クロスが使われて和の雰囲気です。偶数階は白が基調で、壁には土壁風のクロスが使われています。バルコニーの幅は広く通常は1メートル程度の所ですが、1.5メートルあり広いです。また各部屋ごとにバルコニーの壁の素材や色味が異なっている所も特徴的です。

現場監督の仕事の流れ

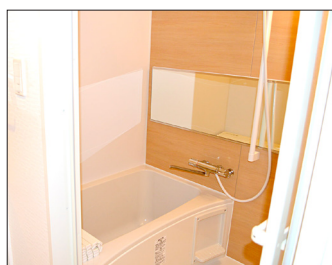
（永塚）最初に図面をいただいて施工計画を立てます。それから、関係会社との調整、スケジュール管理を行います。今回は、大きな道に面しており、近隣にご迷惑をかけずに施工するために使える機械の選別なども行いました。ともかく調整を重ねて、思い違いがないようにしております。

やりがいを感じる瞬間

（永塚）建物が出来上がった時です。今回の場合は、お施主様から「非常によくできています」と感想をいただき、とても嬉しかったです。これからもお施主様の思いを形にすべく、知識や経験を重ねて、よりよい建物作りに精進していきます。



永塚課長



2020 年 4 月入社社員にインタビュー

入社 1 年を振り返って

2020 年 4 月に新卒で入社した社員 3 名にインタビュー。入社して 1 年間で感じたこと、現在の業務内容、今後の抱負など聞きました。



インタビュー項目

- ①今やっている仕事 ②入社して 1 年で学んだこと ③入社前と入社後でイメージが変わったこと
④親睦会での思い出 ⑤今後の目標



宇都宮 裕史

- ①施工図を描いています。②工事を進める上で関係会社さんとのやりとりや信頼関係の大切さ、すぐに行動することの大事さを学びました。③入社前は職人さんがちょっと怖いのかなと勝手に思っていたのですが、全然違って皆さん優しく人間味のある方ばかりでイメージが変わりました。④秋の芋掘りが楽しかったです。⑤施工図を描く技術を磨いて、夏には資格試験を受験予定なので頑張りたいです！



佐藤 海斗

- ①上田の湯マンションが竣工を迎えるので竣工書類を作成しています。②最初から現場に着任させてもらったので工事の流れを学ぶことができました。③入社前は分からないことが多いので少し不安がありましたが、分からないことも会社の皆さんから教えてもらえるのでありがたいです。④社長との食事会で美味しいものを食べさせてもらったことです。⑤2年目は施工図も描き自分のものにしていきたいです！



浅川 太郎

- ①中間検査のために鉄筋の写真撮影をしています。②最初はパソコンが使いませんでしたが、毎日扱っていたら使えるようになりました。③入社前は怖いイメージがなんとなくありましたが、職人の皆さんも優しくイメージが変わりました。④芋掘り会が楽しかったです。大きな芋をゲットした時は最高でした。⑤最近は施工図を描き始めました。早く正確に描けるようになりたいです！



幾嶋 浩三

健康に留意して
1 年を過ごしたいです。



岩尾 英行

健康に気を付けて
頑張ります。



宇都宮 裕史

仕事の勉強と、
資格の勉強を両立して
頑張ります。

編集後記

この春、三光建設工業では 4 名の新入社員を迎えることになりました。フレッシュな新入社員を見ると初心を思い出し刺激を受けます。来月号では 4 名の紹介と入社式についてお届けします！



HP & SNS で最新情報発信中！

三光建設工業のホームページやフェイスブックページで、最新情報を発信しています。ぜひこちらもご覧ください。



HP



FB



最新情報
発信中！